



2022年8月22日

東日本旅客鉄道株式会社

総合防災訓練の実施について

- JR東日本では、本社・首都圏支社等において9月1日に総合防災訓練を実施します。
- 都心南部を震源とするM7.3の地震を想定し、情報収集等の初動対応訓練を本社、支社および現業機関が連携して実施します。
- 以下の内容を中心に訓練を行います。
 - ・ 対策本部の設置・運営訓練
 - ・ 安否確認訓練
 - ・ 非常参集訓練
 - ・ 実動訓練（降車・避難誘導訓練、救助救命訓練等）
- ヘリコプターを用いて上空からの被害情報の収集を実施します。
- 新型コロナウイルス感染症対策を行った上で訓練を行います。

1 日程

2022年9月1日（木）

2 訓練の想定

7時00分に都心南部を震源とするM7.3の地震が発生したという想定で行います。

3 主な訓練内容 ※詳細は別紙一覧をご参照ください。

（1）対策本部の設置・運営訓練

発災直後、本社および各支社等において対策本部を設置し、情報収集・集約訓練を行います。首都圏支社等においては、本社対策本部と支社対策本部との間で、TV会議システム等を活用し、被災状況等の情報共有を行います。情報収集の手段の1つとしてヘリコプターを用いて上空から被災状況を確認する訓練も行います。

（2）安否確認訓練

社員およびその家族の安否確認訓練を実施します。

(3) 非常参集訓練

社員が勤務箇所や最寄り駅等の予め定められた箇所へ非常参集を行います。

(4) 現業機関の実動訓練

駅を中心とした現業機関においては、お客さまの降車誘導、救助救命を想定した実動訓練等を実施します。

4 その他の支社の訓練

各支社管内で大地震発生を想定した訓練を行います。一部の箇所では、津波を想定した訓練や実際の車両を用いた列車脱線復旧訓練を行います。

2022年度総合防災訓練の主な実施箇所

支社	実施箇所	日時	参加予定 人数	訓練	訓練内容
本社	本社ビル	9月1日(木) 7:00～12:30	約1,500人	安否確認訓練 非常参集訓練 対策本部設置・運営訓練 情報伝達訓練	都心南部を震源とするM7.3の地震発生を想定し、社員および家族の安否確認訓練、非常参集訓練、本社対策本部設置・運営訓練、情報伝達訓練を実施します。なお、情報伝達訓練については、支社等と連動した訓練を行います。情報収集の1つとしてヘリコプターを用いて上空から被災状況を確認する訓練も行います。
新幹線 統括本部	本社ビル 各新幹線沿線	9月1日(木) 7:00～12:30	約2,900人	安否確認訓練 非常参集訓練 対策本部設置・運営訓練 情報伝達訓練 降車誘導訓練	都心南部を震源とするM7.3の地震発生を想定し、社員および家族の安否確認訓練、非常参集訓練、新幹線統括本部対策本部設置・運営訓練、情報伝達訓練を実施します。なお、情報伝達訓練については、本社や現業機関と連動した訓練を行います。また、駅間停車列車を想定し、現業機関及び対策本部が連携したお客さまの降車誘導訓練を、東京新幹線車両センターにおいて現車を使用し実施します。
東京	東京支社管内	9月1日(木) 7:00～12:30	約2,500人	安否確認訓練 非常参集訓練 対策本部設置・運営訓練 情報伝達訓練 降車誘導訓練	都心南部を震源とするM7.3の地震発生を想定し、社員および家族の安否確認訓練、非常参集訓練、支社対策本部設置・運営訓練、情報伝達訓練を実施します。なお、情報伝達訓練については、本社や現業機関と連動した訓練を行います。また、駅間停車列車を想定した駅および非常参集者によるお客さまの降車誘導訓練を実施します。東京・新宿・上野の各地区においては、社員の役割や行動を職場内で議論する机上訓練や、実際に行動し確認する実動訓練を実施します。また、災害備蓄品の管理状況や非常用発電機、衛星携帯電話の動作確認等を行います。
横浜	横浜支社管内	9月1日(木) 7:00～12:30	約2,000人	安否確認訓練 非常参集訓練 対策本部設置・運営訓練 情報伝達訓練 降車誘導訓練	都心南部を震源とするM7.3の地震発生を想定し、社員および家族の安否確認訓練、非常参集訓練、支社対策本部設置・運営訓練、情報伝達訓練を実施します。なお、情報伝達訓練は、本社や現業機関と連動した訓練を行います。また、駅間列車を想定し、駅および非常参集者でお客さまの降車誘導訓練を実施、通信障害を想定した訓練として衛星電話（車載局）を使った訓練を実施します。
八王子	八王子支社管内	9月1日(木) 7:00～12:30	約2,000人	安否確認訓練 非常参集訓練 対策本部設置・運営訓練 情報伝達訓練 初期消火訓練 火災通報訓練 避難誘導訓練	都心南部を震源とするM7.3の地震発生を想定し、社員および家族の安否確認訓練、非常参集訓練、支社対策本部設置・運営訓練、情報伝達訓練を実施します。なお、情報伝達訓練は、本社や現業機関と連動した訓練を行います。甲府総合事務所においては、火災が発生したことを想定し、社員およびグループ会社と合同で初期消火、火災通報、火災による発煙避難誘導訓練を消防署協力のもと実施します。
大宮	大宮支社管内	9月1日(木) 7:00～12:30	約700人	安否確認訓練 非常参集訓練 対策本部設置・運営訓練 情報伝達訓練 降車誘導訓練	都心南部を震源とするM7.3の地震発生を想定し、社員および家族の安否確認訓練、非常参集訓練、支社対策本部設置・運営訓練、情報伝達訓練を実施します。なお、情報伝達訓練は、本社や現業機関と連動した訓練を行います。
高崎	高崎支社管内	9月1日(木) 7:00～12:30	約1,000人	安否確認訓練 非常参集訓練 対策本部設置・運営訓練 情報伝達訓練 降車誘導訓練	都心南部を震源とするM7.3の地震発生を想定し、社員および家族の安否確認訓練、非常参集訓練、支社対策本部設置・運営訓練、情報伝達訓練を実施します。なお、情報伝達訓練は、本社や現業機関と連動した訓練を行います。また、駅間停車列車を想定し、駅および非常参集者でお客さまの降車誘導訓練を実施します。
水戸	水戸支社管内	9月1日(木) 7:00～12:00	約500人	安否確認訓練 非常参集訓練 対策本部設置・運営訓練 情報伝達訓練 降車誘導訓練	茨城県沖を震源とする震度6強の地震を想定し、社員および家族の安否確認訓練、非常参集訓練、支社・現地対策本部設置・運営訓練、情報伝達訓練を実施します。なお、情報伝達訓練は、現業機関と連動した訓練を行います。水戸地区においては津波警報発令時に円滑な避難誘導を行うため、常磐線「内原電留線」で津波警報発令を想定し実際の車両から避難場所まで降車誘導訓練を実施します。
千葉	千葉支社管内	9月1日(木) 7:00～12:30	約900人	安否確認訓練 非常参集訓練 対策本部設置・運営訓練 情報伝達訓練 降車誘導訓練	都心南部を震源とするM7.3の地震発生を想定し、社員および家族の安否確認訓練、非常参集訓練、支社対策本部設置・運営訓練、情報伝達訓練を実施します。なお、情報伝達訓練は、本社や現業機関と連動し、現業機関では衛星携帯電話等を活用し、情報を伝達する訓練も行います。また、駅間停車列車を想定し、駅および非常参集者でお客さまの降車誘導訓練を実施します。
仙台	仙台支社ビル	9月2日(金) 8:00～12:00	約300人	安否確認訓練 非常参集訓練 対策本部設置・運営訓練 情報伝達訓練 降車誘導訓練	宮城県沖を震源とする震度6強の地震発生による津波警報・避難指示発令、支社管内で駅構内死傷者発生、設備故障発生、広範囲での運転中止区間有り(脱線有り)を想定し、社員・家族の安否確認訓練、非常参集訓練、支社対策本部設置・運営訓練、情報伝達訓練を実施します。 なお情報伝達訓練は、現業機関と連動した訓練を実施します。また、駅間停車列車を想定し、非常参集者（支社勤務社員）がお客さまの降車誘導訓練を実施します。
	仙台支社管内	9月1日(金) 8:00～12:00 ※但し、支社内各地区の現業機関は、9月～11月の何れかで訓練を実施	約500人	安否確認訓練 机上訓練・実働訓練 地区対策本部設置・運営訓練 情報伝達訓練 非常参集訓練 降車誘導訓練 垂直避難訓練	震災による被害を想定して、安否確認訓練、各社員の役割や行動を職場内で議論する机上訓練、実動訓練を実施します。そして、現地対策本部の設置・運営訓練を通して、衛星携帯電話等を活用し、各現業機関との情報伝達訓練を実施します。 なお福島駅、松島海岸駅、山形駅においては非常参集訓練を実施し、山形駅では駅間停車列車を想定し、駅社員主導でお客さまの降車誘導訓練を実施します。 また、自治体のハザードマップ等により浸水が想定される箇所では、垂直避難訓練を実施し、ボックスウォールが配備されている箇所は、組立て訓練を実施します。
盛岡	盛岡支社管内	9月1日(木) 7:35～12:00	約700人	安否確認訓練 非常参集訓練 支社対策本部設置・運営訓練 情報伝達訓練 降車誘導訓練 避難誘導訓練 各設備対応訓練	盛岡支社管内を震源とする震度6強の地震発生等を想定し、社員および家族の安否確認訓練、非常参集訓練、支社対策本部の設置・運営訓練、情報伝達訓練を実施し、あわせて災害用備蓄品の確認等を行います。また地震により火災が発生したことを想定した自衛消防隊による実動訓練を実施します。盛岡支社各地区においては、お客さま避難誘導訓練、消防による火災消火訓練、実際の車両を用いた避難誘導訓練および非常用発電機等の動作確認訓練を実施します。
秋田	秋田支社管内	9月1日(木) 7:00～12:00	約600人	安否確認訓練 非常参集訓練 情報伝達訓練 避難誘導訓練	秋田県沖を震源とする震度6強の地震発生を想定し、社員および家族の安否確認訓練、非常参集訓練、情報伝達訓練を実施します。なお、情報伝達訓練は、現業機関と連動した訓練を行います。また、あわせて現業機関においては、災害発生時の初動対応マニュアル、災害用備蓄品の確認等を行います。管内の現業機関やグループ会社において、避難誘導訓練や駅間停車した列車からのお客さま救済を想定した駅および非常参集者による体制構築・出動訓練を実施します。

新潟	新潟支社管内	9月1日(木) 7:00~12:00	約2,000人	安否確認訓練 非常参集訓練 対策本部設置・運営訓練 情報伝達訓練 避難誘導訓練	新潟県沖を震源とする震度6強の地震発生を想定し、社員および家族の安否確認訓練、非常参集訓練、支社災害対策本部設置・運営訓練、情報伝達訓練を実施します。 庄内、長岡、新潟の各地区においては、現地対策本部の設置・運営訓練、現地対策本部から支社対策本部への情報伝達訓練を実施します。また、新潟県及び山形県に大津波警報が発令されたことを想定した訓練を実施します。
長野	長野支社管内	9月1日(木) 7:00~12:00	約300人	安否確認訓練 非常参集訓練 対策本部設置・運営訓練 情報伝達訓練 降車誘導訓練 避難誘導訓練 救助・救命訓練 初期消火訓練	長野支社管内で震度6弱の地震が発生したと想定し、社員および家族の安否確認訓練や非常参集訓練を実施します。また、小海線内にて列車脱線が発生した想定のもと支社と現地対策本部間の情報収集・伝達訓練を重点に実施し発災時の対応能力を高めます。 長野、松本の各地区においては、お客さまの避難誘導訓練、救助・救命訓練、初期消火訓練等を実施します。